

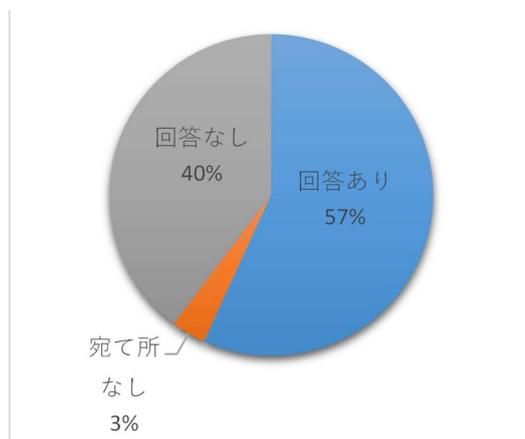
令和5年度 空家に関するアンケート集計結果

回答期間 令和5年12月11日から令和5年12月28日

発送数 817件

対象者 令和4年度の空家等現況調査による空家総数1,092件のうち、令和4年以降に居住がされているもの、既に解体されているもの、事業者が所有しているもの、課税情報により所有者等が明らかにならなかったもの、納税管理人等が送付先になっているもの等を除いたもの

回答の有無	回答数
回答あり	464
宛て所なし	28
回答なし	325
合計	817

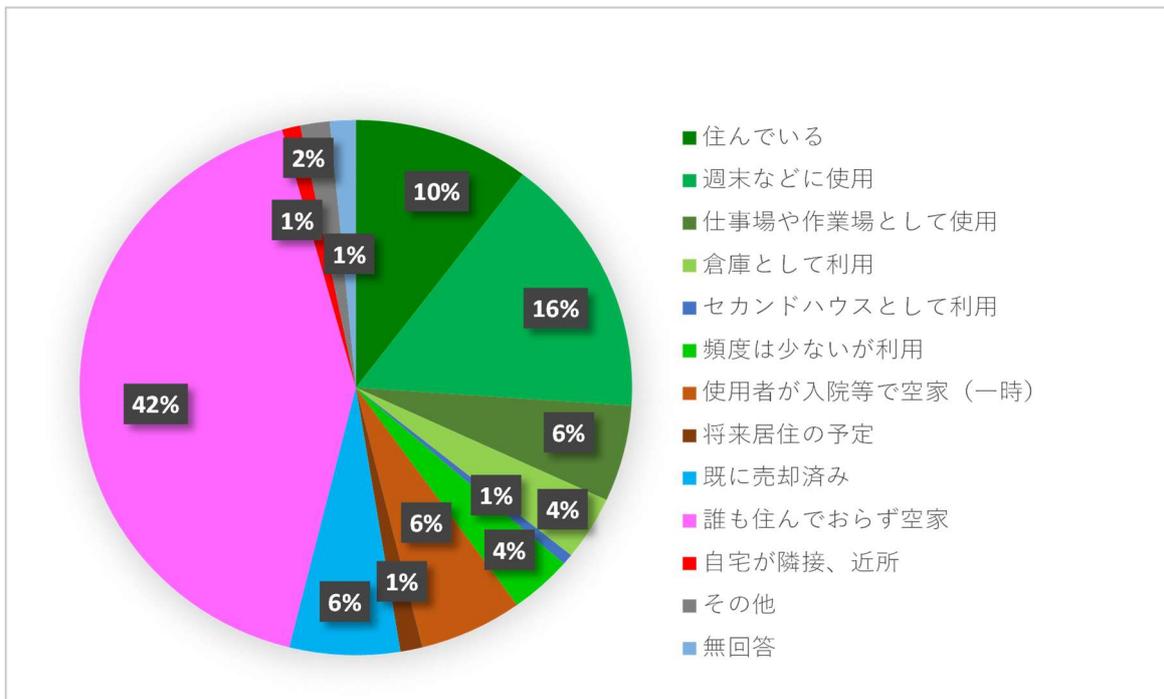


【設問1】 該当物件の利用状況について

回答数 464 のうち、①住んでいると回答した数は 48 (10%)、②使用中と回答した数は 138 (31%)、③入院や将来居住予定など、一時的な空家が 34 (7%) となりました。また、④売却済みが 30 (6%)、⑤誰も住んでおらず空家となっている数は 194 (42%) となっています。

誰も住んでいない「完全な空家」が 4 割程度存在しており、この空家を所有している人に向けて、さらなるアンケートを行いました。

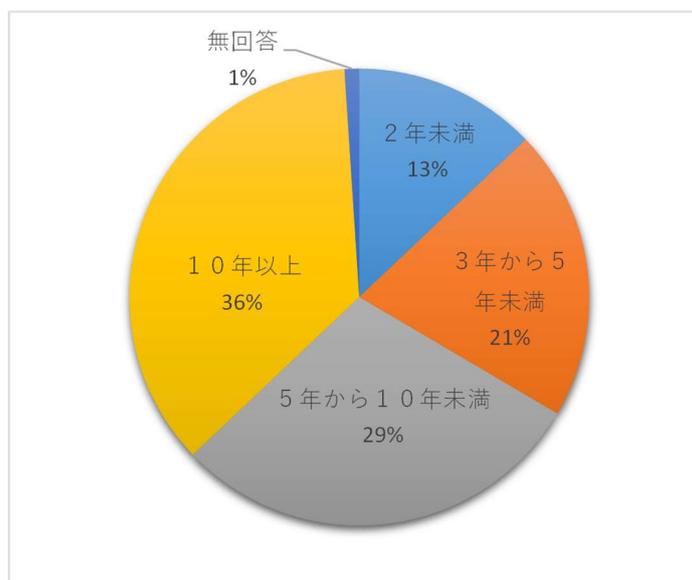
回答	回答数	割合	
住んでいる	48	10%	①
週末などに使用	73	16%	
仕事場や作業場として使用	27	6%	
倉庫として利用	18	4%	②
セカンドハウスとして利用	3	1%	
頻度は少ないが利用	17	4%	
使用者が入院等で空家 (一時)	28	6%	③
将来居住の予定	6	1%	
既に売却済み	30	6%	④
誰も住んでおらず空家	194	42%	⑤
自宅が隣接、近所	5	1%	
その他	8	2%	
無回答	7	1%	
総計	464	100%	



【設問2】空家になってからの期間

設問1で「誰も住んでおらず空家」を選択した人に対し、該当物件が空家になってからの期間を尋ねたところ、「5年未満」「5年から10年」「10年以上」でそれぞれ3割程度となりました。

空家になってからの期間	回答数	割合
2年未満	25	13%
3年から5年未満	40	21%
5年から10年未満	57	29%
10年以上	70	36%
無回答	2	1%
総計	194	100%

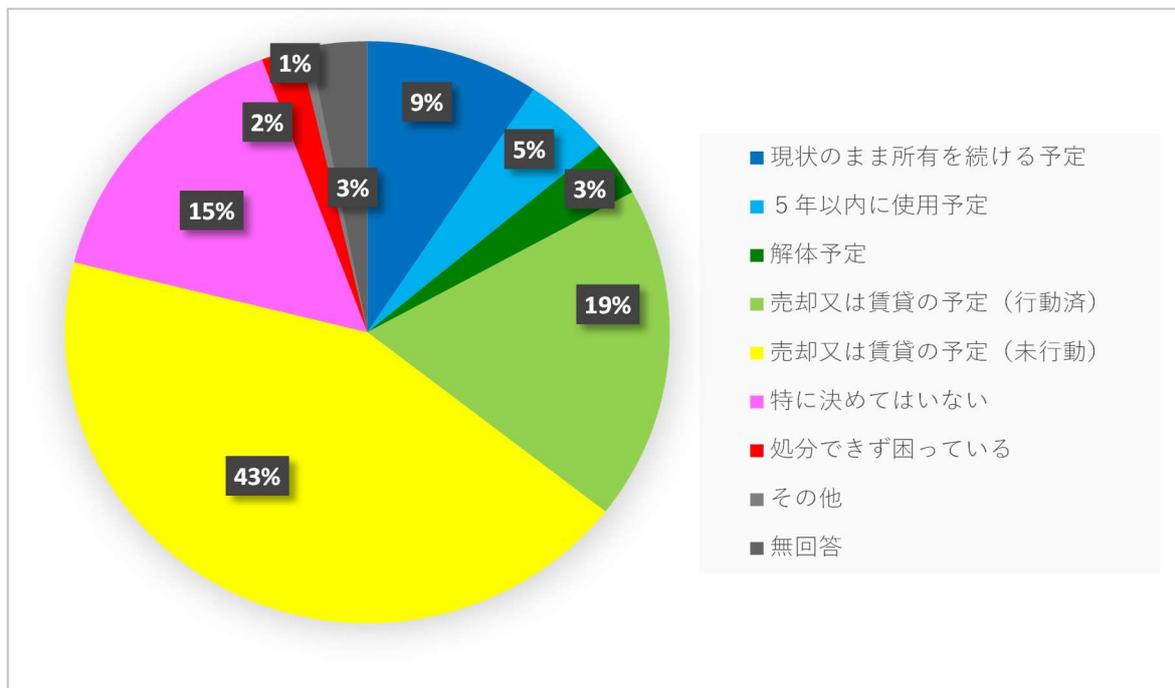


【設問3】 該当物件の今後についてどう考えていますか。

誰も住んでおらず空家の状態になっている空家を持っている人のうち、①このまま所有を続けると回答した数は18(9%)となっています。

また、今後の活用方法として②解体や売却をしたいと回答した数は120(62%)となっています。しかし、84(43%)は実際には行動できていないと回答しており、③結果的に空家を放置している人は、特に決めていない人や処分に困っている人を含めて118(60%)いることが分かります。

回答	回答数	割合	
現状のまま所有を続ける予定	18	9%	①
5年以内に使用予定	9	5%	
解体予定	6	3%	②
売却又は賃貸の予定(行動済)	36	19%	
売却又は賃貸の予定(未行動)	84	43%	
特に決めてはいない	30	15%	③
処分できず困っている	4	2%	
その他	1	1%	
無回答	6	3%	
総計	194	100%	

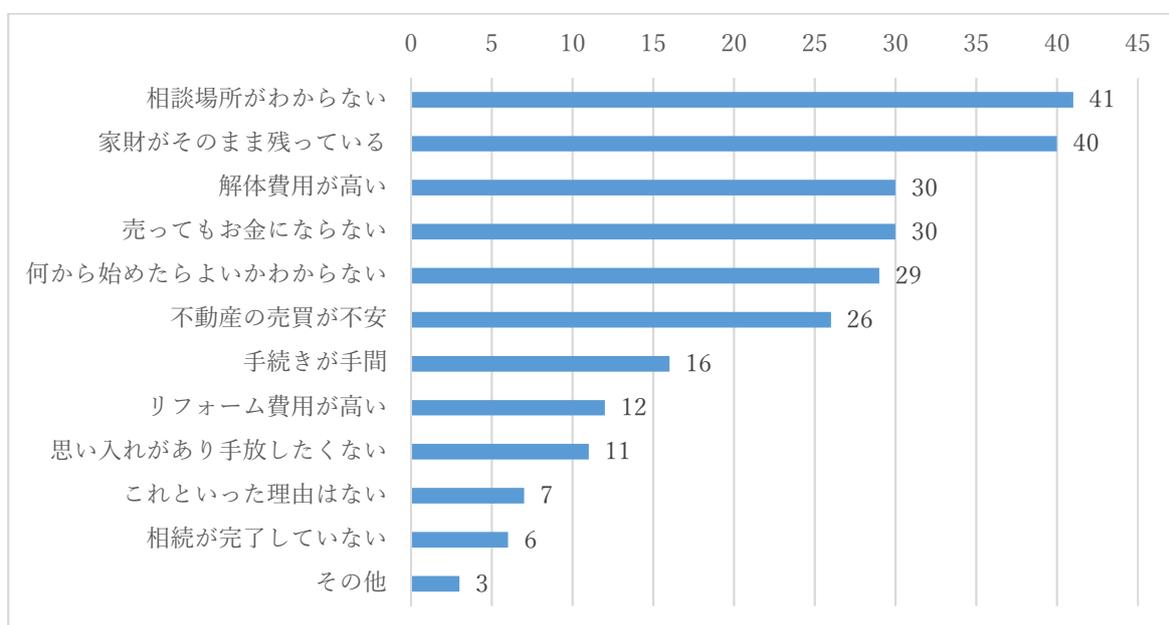


【設問4】売却又は賃貸の予定だが行動できていないと回答した理由は何ですか。（複数回答可）

さらに売却又は賃貸の予定だが行動できていないと回答した 84 人を対象に理由を尋ねたところ、「相談場所が分からない（41人）」「家財がそのまま残っている（40人）」が多く、続いて「解体費用が高い（30人）」「売ってもお金にならない（30人）」と続いでいきます。

4年前は、空家を持っている人全員を対象にアンケートを行い、解体できない原因として「解体すると固定資産税が高くなる」や「解体費用が高い」を挙げている人が多いという結果が出ています。

今回のアンケートにおいても依然としてお金がかかるという意見はありますが、それよりも何から手を付けていいかわからず、結果的に動けていない人が多いということが分かります。



【設問5】空家の維持や売却等に関して行政に期待することはありますか。(複数回答可)

最後に、誰も住んでおらず空家の状態になっている空家を持っている人全員に行政に期待していることをアンケートすると、「費用の助成」や「情報提供」を期待されていることが分かります。

4年前のアンケートでも同じく「費用の助成」や「情報提供」の回答が多いという結果が出ています。

第2期空家等対策計画開始時から行政に求められているものは変わっていないことが分かります。情報提供については毎年チラシを固定資産税の納税通知書に同封したり、空家に関する相談会を開いたりしていますが、それでも足りていないことがうかがえます。

